2023年度 久留米大学 後期理系 第2問

問題

- (1) x が実数のとき、関数 $f(x) = \sqrt{13-x} x + 1$ の最小値は $\boxed{$ ケコサ $\boxed{}$ である。
- (2) 無限等比数列 $\left\{ \left(\frac{x-1}{\sqrt{13-x}} \right)^n \right\}$ が収束するような、整数 x の個数は $lue{}$ $lue{}$ 個である。
- (3) 無限級数 $\sum\limits_{n=1}^{\infty}\left(\frac{x-1}{\sqrt{13-x}}\right)^n$ が収束するとき,整数 x の個数は \Box \Box 個である。また,整数 x で収束すると きの和の最大値と最小値は

である。

S_kurume2023C_02.pbm